

かすがい

～迎春～

2013年 新年号



「巳」～野本敦春～

～目

次～

■新年のごあいさつ

…2～4P

■支部活動

…5～7P

佐藤修明 支部長

新春名刺交歓会

鷺澤正一 長野市長

技術講習会、商品説明会

宮下 薫 長野市建設部建築指導課長・建築主事

震災復興住宅見学会

伊藤 勇 長野地方事務所建築課長

■支部日誌、編集後記

…8P

発 行

社団法人長野県建築士事務所協会 長野支部
長野市緑町1605-14 ダイヤモンドビル9F
TEL/267-5055・267-5066 FAX/225-9088

編集 情報委員会



年頭のご挨拶

〔寄稿者〕

(社)長野県建築士事務所協会長野支部 支部長 佐藤修明
 長野市 市長 鷺澤正一
 長野市建設部建築指導課 課長・建築主事 宮下 薫
 長野県長野地方事務所建築課 課長 伊藤 勇



新年のごあいさつ

(社)長野県建築士事務所協会
 長野支部

支部長 佐藤 修明

新年あけましておめでとうございます。

長野県建築士事務所協会長野支部会員の皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。平素は当支部の事業活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、東日本大震災からの多大な被害に対し復旧・復興に向け日本国中で人々が絆のもとに頑張ってこられたと思いますが、まだまだ大きな傷跡が多く見られ被害を受けられた皆様に心よりお見舞いを申し上げます。長野県におきましても長野県北部地震の被害を受けた幹線道路の復旧と被災された方の栄村復興住宅が完成し、仮設住宅から引っ越されて温かい住宅で新年を迎えられたと報道関係で報じられていましたが、早く以前の生活に戻れるよう願うばかりです。

昨年末には中央自動車道のトンネルの天井コンクリートパネルの崩落による重大事故が発生しました、一部には人的被害とも受けとられる様な我々建築に係る者として再度「維持保全・点検整備」の重要性を痛感した次第です。鉄筋コンクリートが使われて100年と言われます

が人造物の安全性を得る為に再度見直す時期かと思われまふ。「建築基準法の改正」により建築確認申請の複雑かつ厳格化・建築士及び建築士事務所への罰則の強化と業務量の増大等により建築士事務所には益々厳しい環境となっておりますが、改正・改革により高品質で安心安全な建物を造り、かつ的確な維持管理の方法を建物所有者等に伝えることも我々建築士事務所が一般市民の皆様から信頼を得ることの研鑽に努めなければならないと思います。

本年4月より「一般社団法人長野県建築士事務所協会長野支部」となることに向けて今春は、支部役員理事及び会員各位の更なる協力が必要になります、中央政権が代わり景気が良くなると希望的報道が先行している様に思われまふ、建築業界にはまだまだ厳しい状況ですが、我々が積み重ねてきた経験及び技術をもとに希望を持ち、明るく、情報伝達の早い長野支部にしていきたく、会員増にも努力を重ねたいと思いまふ。8月には建築士事務所全国大会が三重県で開催されますが研修を兼ね、長野支部より参加を計画しておりますので重ねて協力をお願いいたします。

本年が会員皆様にとりまして、良い年になるようお祈り申し上げ、年頭のあいさつとさせていただきます。



新年のごあいさつ

長野市長

鷺澤 正一

新年あけましておめでとうございます。

長野県建築士事務所協会長野支部の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日ごろは市政に対しご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

去年は、衆議院議員総選挙が行われ、新たな政治の枠組みのもとに新内閣が発足しました。領土問題や長引く景気低迷など、先行き不透明感に社会全体が覆われていますが、今年度補正予算と新年度予算の一体的な編成などにより、切れ目のない景気浮揚対策の断行を望むものがあります。

さて、私の市長3期目の任期も残り1年を切りました。今年は、景気低迷の影響から基幹収入である市税の減収が見込まれておりますが、「入りを量りて出ずるを為す」の理念のもと、各種施策の重要性、緊急性や有効性など事業の内容を十分に吟味しながら、行政運営を行ってまいりたいと考えています。

新年度予算編成方針においては、「新幹線延伸に対応したまちづくり」、「地域に根ざす産業づくり」、「健やかで安心なまちづくり」の3つを優先施策とするとともに、長野駅周辺第二土地区画整理事業や小中学校耐震化事業、南長野運動公園総合球技場整備事業などを大規模プロジェクト事業に位置付けております。必要な公共事業を計画的に進めることで、地域経済に潤いをもたらすことができれば幸いです。

結びに、長野県建築士事務所協会長野支部の皆様お一人おひとりのご多幸とご健康を心からお祈り申し上げ、謹んで年頭のごあいさついたします。



新年のごあいさつ

長野市建設部

建築指導課長・建築主事

宮下 薫

平成25年の初めに、建築士事務所協会の皆様におかれましては、建築空間の創造意欲を新たにしておられることとお慶び申し上げます。

また、日ごろは、市の建築指導行政にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

去年は、一昨年から続く東日本大震災の大きな影響に加え、広島でのホテル火災、金沢でのエレベータ事故、また、建築物ではありませんが、中央自動車道での天井落下事故と、人々の安全を脅かす事故が続きました。いま一度、市民皆さんの生命の安全に注意を払うよう思いを新たにしておるところです。

本市では、引き続き「長野市耐震改修促進計画」に基づき、住宅、特定建築物等の耐震化を促進しております。

より安全で住み良い建築物の建設には、建築士の皆様の働きが不可欠であり、ご期待を寄せるものです。

結びに、長野県建築士事務所協会長野支部のますますのご繁栄と、会員の皆様のご活躍とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。





新年のごあいさつ

長野地方事務所建築課長

伊藤 勇

新年あけましておめでとうございます。

長野県建築士事務所協会長野支部会員の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃から建築住宅行政の推進にあたり、お寄せいただいておりますご支援、ご協力に対し厚く御礼申し上げます。

さて、長野県では平成25年度を初年度とする長野県総合5ヵ年計画の策定を進めているところですが、当長野地域におきましても、地域の特性や課題を踏まえ重点プロジェクトに取り組むべく「長野地域編」の検討を進めています。

その1は新幹線延伸を見据えた地域産業等活性化プロジェクト、その2として長野地域自然エネルギー活用促進プロジェクトですが、他県との交流の広がりや地域に潜在する自然エネルギーの活用などを通じて地域産業の活性化に結びつくことを目標としています。

一昨年の東日本大震災や県北部地震を受け改

めて耐震対策が求められており、景気状況の悪化を受けた平成24年度補正予算においても学校の耐震化など公共財の維持管理に目配りされた補正予算(案)となっています。これに加えて、平成25年度から始まる重点プロジェクトにより産業界が活性化、長野地域の発展に繋がることを期待しています。

さて、住宅着工の推移は依然として上離れせず、国内景況感が不透明なかで消費税の増税が平成26年4月以降予定されています。経済状況の好転が条件ともいわれますが、景気動向の指標である新設住宅着工戸数への影響もあり、住宅取得に対するさまざまな税制改正が検討されており、この行方を見守っていきたいと思います。建築住宅産業は裾野が広く、その盛衰は地域経済にとりまして重要な要素であります。

住宅の品質確保や省エネルギー、長寿命住宅など消費者の要求も高まっており、このような状況の中で県の環境エネルギー戦略（地球温暖化対策条例の改正）が動き出します。この機会を捉えて会員皆様の一層のご研鑽により期待に応えていただきたいと思います。

結びに、長野県建築士事務所協会長野支部の益々のご繁栄と会員の皆様のご多幸をお祈り申し上げまして、新年のあいさつといたします。



支部活動

第10回新春名刺交歓会

長野建築センター(竜野秀邦会長)が主催し、今年で10回目を迎えた新春恒例の名刺交歓会が1月10日、長野市内で開かれました。

会員ら160人余が参加 盛大に開催

会場には当支部(佐藤修明支部長)と県建築物防災協会長野支部(林竹彦支部長)、長野市設計協会(竜野秀邦会長)、長野設計協同組合(竹村利之理事長)の会員ら約160人が参加して、新年の門出を盛大に祝いました。



今年で10回目を数えた名刺交歓会

「良い年にしよう」



あいさつする竜野会長

冒頭、竜野会長は「会員の協力のおかげで10周年を迎えられた。」と感謝した上で「建築物の維持管理が重要になってきている。われわれも(職能を生かして)地域社会に貢献していききたい」と述べました。

来賓であいさつした長野市建設部の藤田彰部長は「善光寺口の駅前整備や市民会館の建て替えなど社会資本整備を確実に進めるために、皆さんの協力が必要」と呼び掛けました。

来賓あいさつの後は、善光寺木造り保存会が木造りを披露。和やかな雰囲気にも包まれた会場では、「良い年にしよう」と会員同士が年始のあいさつ交わしながら談笑しました。

<当社取扱工事>

<建築分野>

【構造系】

- 基礎工事
既製杭・鋼管杭・摩擦杭、
高支持力杭、場所打杭工事
地盤改良工事、耐震補強工事 他
- 鉄骨工事

【仕上系】

- 内外壁工事
ALC工事・押出成形セメント板工事
金属複合パネル工事・金属パネル工事
間仕切り工事・外断熱工事 他
- 建具工事
ビル用サッシ、金属製建具
カーテンウォール工事 他
- 屋根・防水工事
金属屋根・シート防水工事

【その他】

- 地中熱利用工事
- 開閉式上屋工事

<土木分野>

- 土木工事
法面工事、基礎工事
重仮設工事、特殊工事
その他土木工事
- 土壌汚染浄化事業
- 橋梁工事

支える仕事、角藤の力。



長野駅前A-3地区(市街地再開発事業)

長野市民病院



角 藤

東北信支店

〒380-0811 長野市東鶴賀60
TEL.026-233-0101 FAX.026-233-0106

本 社/長野市南屋島515 TEL.026-221-8141 FAX.026-221-7040

支部活動

技術講習会と商品説明会

木造建築物の現状学ぶ

平成24年11月9日、長野市内で技術講習会を開催。三井住商建材(株)木構造建築部の野原政信氏と塩崎征男氏が講師を務め、「大規模僕蔵建築の現状と今後」と題して講演しました。

会に先立ち、佐藤修明支部長は「講習会と商品説明会の技術や商品などを今後の仕事に役立ててほしい」とあいさつしました。



講師の説明を聞く会員ら

「公共施設の木材活用に期待」

野原氏と塩崎氏は木造工法の種類や設計での注意点などのほか、これからの木造を使用した建築物の動向や木造と防火に関する規定などを解説。野原氏は最近の公共建築物の動向について「木造の着工が好調で、市町村の木造化方針の策定により、今後さらに木材を使った普及が見込める」と述べました。

賛助会主催 商品説明会開催

講習会後は、賛助会による商品説明会を実施。(株)サンゲツから「Sフロア」と「カーペットタイル」、YKK AP(株)から「ビル用サッシの非溶接工法」についてそれぞれ商品を紹介。参加者は、商品の特徴や施工方法などの説明に熱心に耳を傾けていました。

人へ街へ夢、発信

私たちの会社は
住宅外壁と住設機器を
信頼のブランドと
信頼の施工で
皆様にお届けします



FUKOKU

富国物産株式会社

〒381-8602 長野市東和田806
TEL(026)243-1321代 FAX(026)259-3371

支部活動

県建築士事務所協会北信ブロック 栄村 震災復興住宅見学

県建築士事務所協会（池田修平会長）北信ブロックは平成24年11月21日、下水内郡栄村の震災復興住宅が竣工するのを前に住宅の見学会を行い、当支部も佐藤支部長らが参加。参加者は積雪対策や高齢者に配慮した復興住宅を熱心に見学しました。

積雪、高齢者対応に関心

見学会は、北信小学校の横に建てられた横倉地区の住宅を見学。北信地方事務所建築課の野口英俊課長が震災当時の状況や住宅の構造、特徴などを説明しました。



復興住宅の説明を聞く会員たち

野口課長は、当初の計画（1階を車庫にした3階建て）を高齢者が多いために、2階建ての現在の施設に変更した経緯を説明。一人暮らしの高齢者も安心して暮らせるように家の外に非常ランプが設置され、緊急時には外部に知らせる工夫も施してあるのが特徴だといいます。

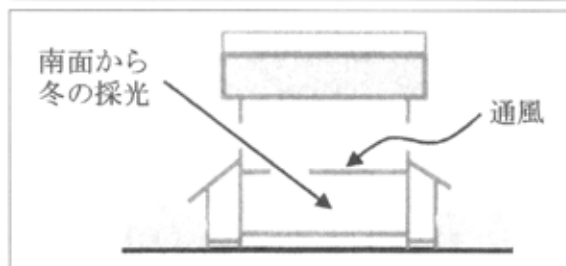
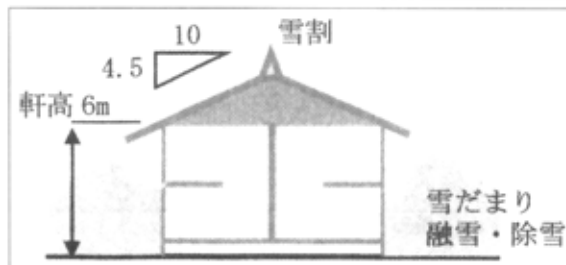
屋根は落雪型の4寸5分以上の勾配を確保。雪の巻きだれ対策で軒先を長くし、積雪時でも安心して暮らせるようになっています。



参加者は、積雪対策の屋根の勾配や断熱材の仕様、木材の種類など質問しながら住宅を見て回りました。

- ◆計画期間 平成23年度～24年度
- ◆建設場所 村内8地区（森、青倉、横倉、月岡、小滝、野田沢、大久保、北野）
- ◆建設戸数 31戸

住 棟	一棟2戸の集合型、軒高6m、共通通路、スロープの設置
屋 根	落雪型（屋根勾配4.5寸＋落雪フッ素樹脂塗装）、軒の出75cm以上
柱・梁・壁	柱：地元「杉」12cm角 梁・壁：地元「唐松」
断熱仕様	断熱材の厚さ：屋根20cm、壁10cm 窓：ペアガラス



支部活動

県防災協会長野支部と合同開催

秋のゴルフコンペ

優勝は高橋守氏！
(北信理化)

平成24年10月24日、長野県建築物防災協会長野支部（林竹彦支部長）と合同で、ゴルフコンペを上水内郡信濃町の信濃ゴルフ倶楽部で開催しました。競技は18ホールの新ペリア方式で行われ、参加者は親睦を深めながら楽しくプレーしました。

優勝は、高橋守氏（北信理化）がネット70.2（グロス81）、準優勝は高橋賢二氏（中村建築研究所）に輝きました。

主な成績は次のとおりです。（トップ10位）

- ◇優勝 高橋 守（北信理化）
- ◇準優勝 高橋 賢二（中村建築研究所）
- ◇3位 酒井 富雄（高木建設）
- ◇4位 佐藤 修明（佐藤建築設計室）
- ◇5位 松本 茂男（松本設計）
- ◇6位 小宮山和久（北信土建）
- ◇7位 金子 緑（グローバル企画設計）
- ◇8位 大日方 誠（本久）
- ◇9位 竜野 秀邦（エーシーエ設計）
- ◇10位 水沢 仁亮（二見屋）

■支部活動

支部日誌

日 時	内 容	場 所	出 席 者
H24年10月24日	第52回ゴルフコンペ (県建築物防災協会長野支部と共催)	信濃ゴルフ倶楽部	当会13名
11月 9日	技術講習会 商品説明会	若里市民文化ホール	31名
12月 6日	理事会、忘年会	やま茶屋	理事ら19名
H25年 1月 8日	新年あいさつ回り	行政庁	佐藤支部長 小林(克)副支部長
1月10日	新春名刺交歓会 (長野建築センター主催)	メルパルク長野	約160名

編集後記

2013年がスタートし、「かすがい」を発行する頃はもう2月。1年の12分の1が終わってしまいました。昨年末に政権が交代し、老朽化したインフラの点検や補修、公共施設の耐震化など「国土強靱化」と「災害に対する備えの強化」を進めるとしています。目先の問題として2014年に消費税8%、2015年には消費税が10%になる予定です。「変化は最大のチャンス」と考え、「変えるもの・変えないもの」を見極め、社会情勢の変化に対応していくことが明日への明光を見出すのではないのでしょうか。今年も頑張ってください。よろしくお願いします。